

公益社団法人 日本水産学会
平成 29 年度第 3 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 29 年 3 月 28 日(火) 16 時 47 分～17 時 23 分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 100A (東京都港区港南 4-5-7)
- 3 理事総数及び定足数

総数 20 名, 定足数 11 名

- 4 出席理事総数 18 名

(本人出席) 秋山秀樹, 荒井克俊, 荒井修亮, 岡崎恵美子, 菅野信弘, 木島明博, 黒倉 寿, 古丸 明, 佐藤秀一, 重
義行, 青海忠久, 塚本勝巳, 萩原篤志, 安井 肇, 山下 洋, 山本民次, 良永知義, 和田時夫

(監事出席) 北田修一

(幹事出席) 糸井史朗, 岩田繁英, 小林武志, 近藤秀裕, 芳賀 穰, 浜崎活幸

- 5 議 案

決議事項 第 1 号議案 「各理事の担当」の件

第 2 号議案 「日本学術振興会育志賞受賞候補者の推薦依頼について」の件

第 3 号議案 「入会承認」の件

報告事項 第 2 回理事会以降の職務執行の状況

その他確認事項

(1) 平成 29 年度定時社員総会における議決事項の確認

(2) 平成 29 年度理事会開催日程

(3) 幹事紹介

- 6 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

塚本会長が定足数の充足を確認した後, 塚本会長を議長として議案の審議に入った

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

(決議事項)

第 1 号議案 「各理事の担当」の件

理事の職務制限規程第 7 条 1 項に基づく担当を, 以下のとおり決定した。

会務	正	副
総務担当	良永知義	佐藤秀一
企画広報担当	佐藤秀一	良永知義
財務担当	萩原篤志	山下 洋
編集担当	黒倉 寿	中田英昭
学会賞担当	荒井克俊	青海忠久
シンポジウム担当	木島明博	古丸 明
出版担当	木島明博	山本民次
水産技術誌監修担当	秋山秀樹	和田時夫
国際交流担当	和田時夫	青海忠久
水産教育担当	荒井克俊	萩原篤志
水産政策担当	黒倉 寿	山下 洋

漁業・資源管理担当	荒井修亮	和田時夫
水産利用担当	菅野信弘	山下伸也
水産増殖担当	木島明博	萩原篤志
水圏環境担当	山下 洋	中田英昭
男女共同参画担当	岡崎恵美子	佐藤秀一
社会連携担当	安井 肇	重 義行
将来計画担当	青海忠久	和田時夫

北海道支部，地域連携担当 安井 肇

東北支部，地域連携担当 秋山秀樹

関東支部，地域連携担当 菅野信弘

中部支部，地域連携担当 古丸 明

近畿支部，地域連携担当 荒井修亮

中国・四国支部，地域連携担当 山本民次

九州支部，地域連携担当 中田英昭

英文書籍監修委員会（特別委員会）担当 佐藤秀一

東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）担当 山下 洋

水産学若手の会（特別委員会）担当 塚本勝巳

日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会（特別委員会）担当 青海忠久

第 2 号議案 「日本学術振興会 育志賞受賞候補者の推薦依頼について」の件

荒井(克)担当理事より日本学術振興会より育志賞の受賞候補者の推薦依頼があり，学会賞選考委員会内規(4)に基づき理事会に応募の是非の判断をおおぐことになっている旨説明があった。審議の結果，出席理事全員一致で候補者を募集することを可決した。

第 3 号議案 「入会承認」の件

審議の結果，出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

(報告事項)

第 2 回理事会以降の職務執行の状況

・会長

塚本会長 特になし。

・庶務関係

佐藤担当理事より，次の報告があった。

1)資格喪失者（会費未納）の会費納入による会員継続への変更について

山田敏之（正会員，平成 28 年度資格喪失）

LEILA BASTI（正会員，平成 28 年度資格喪失）

・企画広報関係

良永担当理事 特になし。

・財務関係

萩原担当理事 特になし。

・編集関係

黒倉担当理事より，3 月 29 日に委員会を開催するに際し，その前に Springer と打合せを行う旨報告があった。

・学会賞関係

荒井(克)担当理事より、3月27日に委員会を開催し、平成29年度委員長及び副委員長を決定した旨報告があった。

・シンポジウム関係

木島担当理事より次の報告があった。

1) 委員会を3月27日に開催し、シンポジウム企画委員会で下記のシンポジウム2件が決定された。

a) 「環境変動下におけるサケの持続可能な資源管理 Sustainable management of chum salmon in changing environments」

b) 「マアナゴ生活史研究の最前線と資源管理」

2) 各委員会で企画案が上がってきた段階でその委員会の委員長が事務局に企画案のタイトルなどを決定案ではなくても通知することにより各委員会で情報を共有することになった。

3) 今年度は秋の大会が国際シンポジウムであるため、委員会をメール会議で実施予定である。

4) シンポジウム企画委員会の申し合わせと運営規定の改定を検討中である。

・出版関係

木島担当理事 特になし。

・水産技術誌監修関係

秋山担当理事 特になし。

・国際交流関係

和田担当理事より3月29日にアメリカ水産学会会長より特別講演を開催する旨報告があった。

・水産教育関係

荒井(克)担当理事 特になし。

・水産政策関係

黒倉担当理事 特になし。

・漁業・資源管理関係

荒井(修)担当理事より、平成29年度漁業懇話会奨励賞を授与した旨報告があった。

・水産利用関係

菅野担当理事 特になし。

・水産増殖関係

木島担当理事より、3月26日に講演会と委員会を開催した旨報告があった。

・水圏環境関係

中田担当理事より、3月26日にシンポジウムと委員会を開催した旨報告があった。

・男女共同参画関係

岡崎担当理事より、ランチョンセミナーを3月28日に開催し三十数名の参加者があった旨報告があった。

・社会連携関係

安井担当理事 特になし。

・将来計画関係

青海担当理事 特になし。

・北海道支部、地域連携関係

安井担当理事より、平成29年度の事業計画をこれから進める旨報告があった。

- ・東北支部，地域連携関係
秋山担当理事 特になし。
- ・関東支部，地域連携関係
菅野担当理事より，平成 29 年度春季大会について順調に開催されている旨報告があった。
- ・中部支部，地域連携関係
古丸担当理事 特になし。
- ・近畿支部，地域連携関係
荒井（修）担当理事 特になし。
- ・中国・四国支部，地域連携関係
山本担当理事 特になし。
- ・九州支部，地域連携関係
塚本会長 特になし。
- ・英文書籍監修委員会（特別委員会）
佐藤担当理事 特になし。
- ・東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）
山下担当理事 特になし。
- ・水産学若手の会（特別委員会）
塚本会長 特になし。
- ・日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会（特別委員会）
青海担当理事より，次の報告があった。

1) 資料の編纂後，日本水産学会誌の特別号で出版するかどうかを検討された。資料の原稿は来年の 1 月に確定する予定だが，印刷物を作るのでは財政的に厳しい状況であるため，その是非について理事会に諮ることとなった。出版費を試算した結果，250 万円ほどかかることが見積もられている。

2) デジタル水産学用語辞典について，学会 HP で公開する予定であるが，いつまで継続して公開するかを決める必要があり，サーバーを継続して使用するための維持費が掛かる。これについて今年度は特別経費があるので可能だが，その後はどうするか検討する必要がある。

3) 9 月 21 日の記念式典について紹介があり，東京大学の伊藤国際謝恩ホールで 14 時から 17 時くらいまで実施するとのことであるが理事には出席要請があった。

4) 3 月 27 日の段階で総額 442 万円の寄附があった。

- ・財務検討委員会（特別委員会）
萩原担当理事 特になし。
- ・水産・海洋科学研究連絡協議会関係
塚本会長 特になし。
- その他確認事項
- ・平成 29 年度定時社員総会における議決事項の確認
良永総務担当理事より，第 1 号議案 平成 28 年度事業報告ならびに貸借対照表，正味財産増減計算書，財産目録承認の件，及び第 2 号議案 増員による平成 29 年度役員（理事）選任の件についてすべて承認されたことが報告された。
- ・平成 29 年度理事会開催日程
良永総務担当理事より，平成 29 年度理事会の開催予定について説明があり，候補日時を確認した。

・幹事紹介

幹事の紹介が行われた。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時23分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長（代表理事）及び監事は記名押印する。

平成 29 年 3 月 28 日

公益社団法人 日本水産学会

議長 会長（代表理事）

監 事